

本書は Xcode 8.0 の仕様で記述してありますが、Xcode 8.1 でいくつかの変更、追加がありましたので併記します。

Section 2-1 P.43 本文最後の行

誤：print(" こんにちは ")
正：print(" ありがとう ")

Section 2-1 P.44

P.43 のコードは print(" ありがとう ") ですが、P.44 の図では print(" こんにちは ") になっていました。
また、print(" こんにちは ") の出力結果の図には Xcode 8.0 のバグにより「こんにちは」以外のレポートが出力されていますが、Xcode 8.1 以降では出力ノイズが出なくなりました。

Section 2-4 P.69 本文下から 1 行目

誤：true で表示、false で消えた状態
正：false で表示、true で消えた状態

Section 2-4 P.70 リストの 4 行目

誤：print(a, b)
正：print(a, b)

出力結果

誤：(101, 100)
正：101 100

Section 2-6 P.86 最初のリストの 5 行目

誤：weight>80
正：weight>=80

Section 3-2 P.108

2 つ目のリスト
誤：price2(ninzu: 1300, tanka: 3)
正：price2(ninzu: 3, tanka: 1300)

Section 3-2 P.108

本文の下から 4 行目
誤：price2(tanka: 3, ninzu: 1300) のように
正：price2(tanka: 1300, ninzu: 3) のように

Section 3-2 P.112 最後のリスト

誤：testResult(80, sugaku:68, eigo:72)
正：testResult(kokugo:80, sugaku:68, eigo:72)

Section 4-1 P.129 3 番目のリスト

誤：repeating:Character(" ★ ")
正：repeating:" ★ "

Section 5-1 P.145 本文 2 行目

誤：AnyObject
正：Any

Section 5-2 P.150 下のリスト

誤：
 } else if item>max {
 max = item // 大きい方に置き換える
正：
 } if item>max {
 max = item // 大きい方に置き換える

Section 6-1 P.159 本文 2 行目、1 番目のリスト

誤：AnyObject
正：Any

Section 9-2 P.204 1 番目のリスト

誤：// イニシャライザ 1
 init (msg:String = " ハロー ") {
 self.msg = msg
 }

正：// イニシャライザ 1
 init (msg:String = " ハロー ") {
 self.msg = msg
 self.name = nil
 }

Section 9-5 P.221 リストの 4 行目

誤：func getPoint(value:Double) {
正：func addPoint(value:Double) {

Section 11-3、11-4

Xcode 8.0 の Pin ボタンが、Xcode 8.1 ではボタン名が「Add New Constraints」になりました。これにともない、本文中の「Pin」を「Add New Constraints」と読み替えてください。

Section 11-5 P.282 本文下から 2 行目、図で選択するメニュー

「Update Constraints」メニューが「Update Constraint Constants」に変更されました。

Section 11-5 P.283 本文下から 3 行目

Xcode 8.1 で変更がありました。
誤：オブジェクトを選択して「Add Missing Constraints」を実行します。
正：オブジェクトを選択して「Reset to Suggested Constraints」を実行します。

Section 11-5 P.283 本文下から 2 行目

Xcode 8.1 で変更がありました。
誤：また、問題が解決しないこともありますが、「Reset to Suggested Constraints」は Constraints を最適に再設定してくれます。
正：また、「Add Missing Constraints」を実行すると足りない Constraints が追加されて問題が解決する場合があります。

Section 11-5 P.283

Xcode 8.1 のレイアウトツールに「Update Frames」ボタンが追加されました。このボタンを使って Constraints の設定に Frame を合わせることができます。

Section 12-3 P.320 本文下から 4 行目、P.321 リスト内

Xcode 8.1 から sender の型が AnyObject から Any に変わりました。AnyObject を Any と読み替えてください。
なお、この変更は本書の全編で同様です。

Section 12-9 P.383 本文下から 2 行目

Xcode 8.1 でメソッドの書式が変わりました。
誤：selectedRowInComponent()
正：selectedRow(inComponent:)

Section 12-9 P.352 リストの 8、9 行目。P.354 のリストの 3、4 行目

誤：
selectedRowInComponent(0)
selectedRowInComponent(1)
正：
selectedRow(inComponent: 0)
selectedRow(inComponent: 1)

Section 13-4 P.383 本文下から 2 行目

以下のようにボタン名が変更になりました。
誤：Stack ボタン
正：Embed In Stack ボタン

Section 18-1 P.545 本文 2 行目

誤：[AnyObject]
正：[Any]